

2021年3月17日

神奈川県中学校体育連盟陸上競技専門部

県中学選手権参加資格等の再変更について(通知)

先日、県中学選手権の参加資格等の追加をお知らせしました。しかし、3月に地区の記録会等が開催できない地区が出ており、今後も同様のケースが増える可能性もあります。

記録会がない地区の選手には、新しい参加資格を越える機会がないことを考慮して、記録の高い走幅跳と砲丸投の参加資格記録を下記のように再変更いたします。申し込みの直前になってからの変更で大変申し訳ありませんが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

1 フィールド種目の参加制限の変更について

- ① 走幅跳、砲丸投については、下表の記録より自己ベスト（公認記録か下記に示す大会等で出した記録のみ）がよい選手のみが出場できる。

	走幅跳	砲丸投	走高跳
男子	5 m 5 0	9 m 5 0	1 m 6 0
女子	4 m 5 0	9 m 0 0	1 m 4 0

※ 走高跳については変更しない。棒高跳については、制限を設けない。

- ② 上記の記録は、次の競技会での記録を認める。
- ・2019年4月1日以降に行われた競技会の公認記録。（今回は走幅跳の追い風参考記録も認める。）
 - ・2019年4月以降に陸上競技場で行われた、専門部主催の未公認記録会の記録。
 - ・2020年度の各地区で開催された、未公認の総体予選、新人戦の記録。

※ 今後の状況により検討する事項

4月の専門部会（プログラム編成会議）までの状況を見て、必要があれば感染症予防対策として下記の内容について検討する。

- ① トラック競技を全てタイムレース決勝とする。
- ② 走幅跳、砲丸投は予選ラウンドの3回のみを試技として、総合して順位をつける。
- ③ 走高跳、棒高跳の試技数を制限する。（合計8回や2回連続失敗で競技終了など）
- ④ リレーを中止する。

参考

神奈川県内陸上競技部顧問 様

2021年3月10日

神奈川県中学校体育連盟陸上競技専門部

県中学選手権参加資格等の追加について(通知)

既に県中学選手権の要項を配布いたしました但、大会開催に際して、新型コロナウイルスへの感染拡大予防への対策が厳しく求められる状況が続いております。当該大会は、例年でも参加者数が多いことが指摘され改善を求める意見をいただいている大会です。専門部としましても、少しでも密集、密接を避け、開催時間を短くする対策が必要との判断に至り、次の様に参加資格等を追加することにいたしました。申し込みが近くなってからの変更で大変申し訳ありませんが、何卒ご理解とご協力をお願いいたします。

1 標準記録突破者のいる場合の追加選手の出場について

- ① 標準記録突破者は、要項通りもう1種目に出場することができる。
- ② その際、例年だとその学校からもう1人、当該種目に参加することができますが、今回は標準記録突破者以外は、当該種目に参加できない。
- ③ ただし、複数の標準記録突破者がいる場合は、複数出場することが可能。
(例：標準記録突破者が2人いる場合は、標準記録を突破している2人が出場することが可能。)

2 中長距離およびフィールド種目の参加制限について

- ① 例年、個人種目については制限を設けていないが、今年度は特別に参加制限を設ける。
- ② 800m、1500m、3000mについては、要項に記載した制限タイムより自己ベスト（公認記録か下記に示す大会等で出した記録のみ）がよい選手のみが出場できる。

	800m	1500m	3000m
男子	2:30.00	5:00.00	10:40.00
女子	2:50.00	5:40.00	

- ③ 走高跳、走幅跳、砲丸投については、要項に記載した予選計測記録より自己ベスト（公認記録か下記に示す大会等で出した記録のみ）がよい選手のみが出場できる。

	走高跳	走幅跳	砲丸投
男子	1 m 6 0	5 m 7 0	1 0 m 0 0
女子	1 m 4 0	4 m 8 0	1 0 m 0 0

※ 棒高跳については、例年参加数が少ないのでこの制限には入れない。

- ④ 上記の記録は、次の競技会での記録を認める。
 - ・2019年4月1日以降に行われた競技会の公認記録。（今回は走幅跳の追い風参考記録も認める。）
 - ・2019年4月以降に陸上競技場で行われた、専門部主催の未公認記録会の記録。
 - ・2020年度の各地区で開催された、未公認の総体予選、新人戦の記録。

3 リレーの参加制限について

- ① リレーは標準記録を1秒引き上げ、次の様に変更する。

男子	4×100mR	(手)	47.0	(電)	47.14
女子	4×100mR	(手)	53.0	(電)	53.14

- ② 20地区に上記の新標準記録突破校がない場合、各地区に1校の推薦枠を設ける。ただし、元の標準記録、男子(手動)48.0(電気)48.14、女子(手動)54.0(電気)54.14を突破している学校に限る。

※ さらに規制や制限が必要になった場合、申し込み後にリレーを中止する場合がある。

※ 今後の状況により検討する事項

4月の専門部会（プログラム編成会議）までの状況を見て、必要があれば感染症予防対策として下記の内容について検討する。

- ① トラック競技を全てタイムレース決勝とする。
- ② 走幅跳、砲丸投は予選ラウンドの3回のみの試技として、総合して順位をつける。
- ③ 走高跳、棒高跳の試技数を制限する。(合計8回や2回連続失敗で競技終了など)
- ④ リレーを中止する。